

教科「国語」

科目名	文学国語			単位数	1 単位
学科名	国語	学 年	3学年	予定時数	35
1 学習目標	日本語を用いて記載された文章について、主旨や主題をつかむ能力をはぐくむ。また、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、自ら進んで表現することで、言語能力の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。				
2 指導の重点	<p>【知・技】日本語の特徴について理解を深め、正しい意思疎通のための効果的な使い方を身に着ける。</p> <p>【思・判・表】表現者の主旨を理解し、ときには問題意識をもち、考察する態度を涵養する。</p> <p>【主体的態度】自ら進んで文章にあたり、文章を理解しようとしている。</p>				
3、学習内容					
【1学期】	心を見つめる：「飛ぶこと知っている魂」 古典の世界：「行く河の流れ」 小説を味わう：「山椒魚」				
【2学期】	名作を読む：「こころ」 古典の世界：「四面楚歌」 詩を味わう：「道程」 文学を生み出す：「私たちの黄色」 読者の広場「鉄道員」				
【3学期】	名作を読む：「山月記」				
教科書	新編 文学国語 (大修館書店)				
副教材					

評価基準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学習姿勢	○	○	◎	20%
実習	○	◎	○	10%
小テスト	◎	○	◎	10%
定期考査	○	◎	○	60%
評価の重点	【知・技】日本語の特徴をよく理解し、文脈によって使い分けることができる 【思・判・表】表現者の意図や主題を捉え、考察や要約をすることができる 【主体的態度】積極的に授業に取り組み、課題などに取り組み、提出している			